

石神の丘美術館では、ANIMALSシリーズで今や注目度ナンバー1の彫刻家・三沢厚彦さんの『ANIMALS in ISHIGAMI no OKA』を絶賛開催中です。

私が三沢さんの作品を初めて観たのは、9年前の2014年秋に岩手県立美術館で開催された『三沢厚彦 ANIMALS 2014 in 岩手』でした。一見ほのぼのとした(あるいは、可愛い)印象ですが、やがてただそれだけではない「何か」に気づきました。展覧会場を一巡して、もう一巡したときの印象が異なることにも驚かされました。背筋が冷やっとするような感覚と言ったらいいでしょうか。これは不思議でした。

石神の丘美術館がリニューアルした際、幸運にも(本当に奇跡的なご縁に恵まれて)三沢さんの作品を〈花とアートの森〉に収蔵することができました。その作品たちからも、やはり岩手県立美術館で観たときと同じような相反する印象を受け、またしても「なぜだろう」と自問自答しています。

その答えはまだ出ていません。というよりも、そんなふうに「観る者」を困惑させるのが(この困惑がまた愉快なのですが)三沢作品の特徴であり、魅力なのかもしれません。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘

9:00-18:00
TEL 0195-61-1600



贈り物にもぴったり 石神長いもそば

324円(税込)

岩手町産のそば粉に、町特産の長いもを生のまま練り込みました。つるつるとした喉ごしと弾力のある食感、食べごたえ抜群の太麺タイプです。冷たいぶっかけそばにも、温かい鴨南蛮にも。

レストラン 石神の丘

10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

食欲の秋 新メニューのご紹介



石神 サンマー麺 900円(税込)
(やまと豚と白菜のあんかけラーメン)

◇焼きリンゴに
バニラアイス添えて
500円(税込)

◇コーヒーゼリー
バニラソフト
420円(税込)
※テイクアウトできます

Ishibi



Ishigami Museum of Art
30th anniversary

石神の丘美術館通信 イシビ

2023.10 Vol.238



三沢 厚彦 《Animal 2020-03 (キメラ)》 2020年 樟、油彩 208 × 112 × 346 cm

石神の丘美術館では「開館30周年記念展 三沢厚彦 ANIMALS in ISHIGAMI no OKA」を開催中。企画ギャラリーの一番奥に展示されているのは、三沢さんの近作《Animal 2020-03(キメラ)》です。ギリシア神話に登場する怪物に由来し、さまざまな生き物がひとつの身体に共存する〈キメラ〉は、ここ数年、三沢さんの制作テーマのひとつになっています。獅子や豹、蛇などの要素は写真からも伝わることでしょう。実は、キメラの背中にもう一匹(!?)……。ぜひ会場でお確かめください。

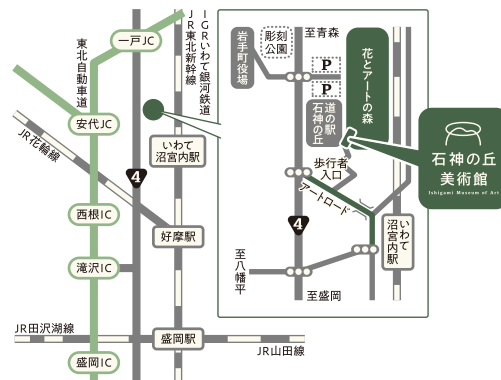


石神の丘
美術館

Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477

開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始(12/29~1/3)



石神の丘美術館開館 30 周年記念展

三沢 厚彦 MISAWA Atsuhiko ANIMALS in ISHIGAMI no OKA

2023.9.23 SAT — 11.26 SUN

開館時間：9:00～17:00（最終入場16:30）

休 館 日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合その翌日）

観覧料金：一般 300円／高校生以下無料（要学生証提示）

- 〈花とアートの森〉共通観覧券
9/23～10/31まで：一般 700円／高校生以下無料
11/1～26まで：一般 500円／高校生以下無料

○11/3（金・祝）「文化の日」は観覧無料です

石神の丘美術館は今年、開館30周年を迎えました。

開館30周年を前に、当館の大きな特徴となっている野外展示エリアは、大規模な改修を行い、〈花とアートの森〉としてリニューアルしました。このリニューアルに於いて、日本を代表する彫刻家のひとり三沢厚彦の作品5点が当館のコレクションに加わりました。

〈花とアートの森〉の各所に設置された《ANIMALS》シリーズは、石神山に生きる野生動物の化身であるかのようにみえると同時に、古くから人々が信仰してきた神使や聖獣としての存在感もそなえており、野外彫刻美術館である当館を象徴する作品となっています。

このたびの展覧会は、館内企画ギャラリーで、近作を含む三沢厚彦の木彫や絵画を紹介するものです。ぜひ、野外エリア〈花とアートの森〉と企画ギャラリー両方をめぐり、異なる空間の中で作品とのあいをお楽しみください。



三沢 厚彦（みさわ あつひこ）

1961年京都府生まれ。1989年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程彫刻専攻修了。2000年より樟を彫り油絵具で着色した等身大の動物彫刻「ANIMALS」シリーズの制作を開始。これまでに全国各地の美術館で個展を開催。神奈川県在住。



©Misawa Atsuhiko Courtesy of Nishimura Gallery



写真左から
《クマ2、クマ1、クマ3》2016年 パネル、アクリル、色鉛筆 各 240 × 120 cm
《Animal 2015-06（リス）》2015年 樟、油彩 36.5 × 17 × 36.5 cm
《Animal 2011-03（ツキノワグマ）》2011年 樟、油彩 184 × 69.5 × 96 cm



会期中、美術館ホールではポストカードや海洋堂の限定フィギュアなど三沢厚彦ANIMALSグッズを販売しています。

デジタルスタンプラリー 《アニマルズに会いにこう》

野外エリア〈花とアートの森〉の5体の三沢厚彦作品近くにあるQRコード（二次元バーコード）を、お手持ちのスマートフォン等で読み込みデジタルスタンプを集めた方に、オリジナルポストカードをプレゼントします。

- * 会期中毎日 野外エリア〈花とアートの森〉で開催
- * 参加は無料ですが観覧券が必要です
- * デジタルスタンプラリー専用のQRコードからスタートしてください

